

松戸保健所管内感染症情報 第8号

「松戸保健所管内の感染症発生動向（直近5週）」内の「急性呼吸器感染症」のグラフに一部誤りがありましたので、再度配信いたします。

発行／松戸保健所（松戸健康福祉センター） 疾病対策課
発行日：2026年3月6日

2026年第8週 2026.2/16～2/22
2026年第9週 2026.2/23～3/1

保健所からのお知らせ

- ▶2026年第9週に県内医療機関から**麻しん**の届出が**2例**あり、本年の累計は8例となりました。全国的に届出数が増加していることから、引き続き発生動向に注意が必要です。
- ▶管内施設における**インフルエンザB型**の集団発生報告数が多い状況です。引き続き感染対策の徹底をお願いします。

【全数把握対象疾患】保健所管内で報告のあった疾患のみ掲載しています。全数報告集計表については、別添をご覧ください。

	(2026年第8週・第9週)		(2026年累計第1週～第9週)	
2類感染症	結核	2	15	
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	
4類感染症	レジオネラ症	1	4	
5類感染症	アメーバ赤痢	1	3	
	急性脳炎	1	8	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3	
	後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む)	1	2	
	梅毒	1	8	
	百日咳	2	8	

【定点把握対象疾患】

上段：報告数 下段：定点当たり報告数（定点一か所から一週間にどの位の患者報告があったかの平均値） 前週比： ↓減少 →横ばい ↑増加

	疾病名	前週比	第9週	第8週
小児科 定点	RSウイルス感染症	↓	1 0.09	6 0.55
	咽頭結膜熱	↑	11 1	1 0.09
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	22 2	35 3.18
	感染性胃腸炎	↓	104 9.45	140 12.73
	水痘	↓	1 0.09	2 0.18
	手足口病	→	- -	- -
	伝染性紅斑	↑	2 0.18	- -
	突発性発疹	↓	3 0.27	1 0.09
	ヘルパンギーナ	→	- -	- -

	疾病名	前週比	第9週	第8週
急性呼吸器感染症	インフルエンザ	↓	577 28.85	965 48.25
	新型コロナウイルス感染症	↓	38 1.9	63 3.15
	急性呼吸器感染症(ARI)※	↓	2134 106.7	2874 143.7
眼科	急性出血性結膜炎	→	- -	- -
	流行性角結膜炎	→	- -	- -

※急性呼吸器感染症（ARI）
咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

【松戸保健所管内居住結核新登録患者数】

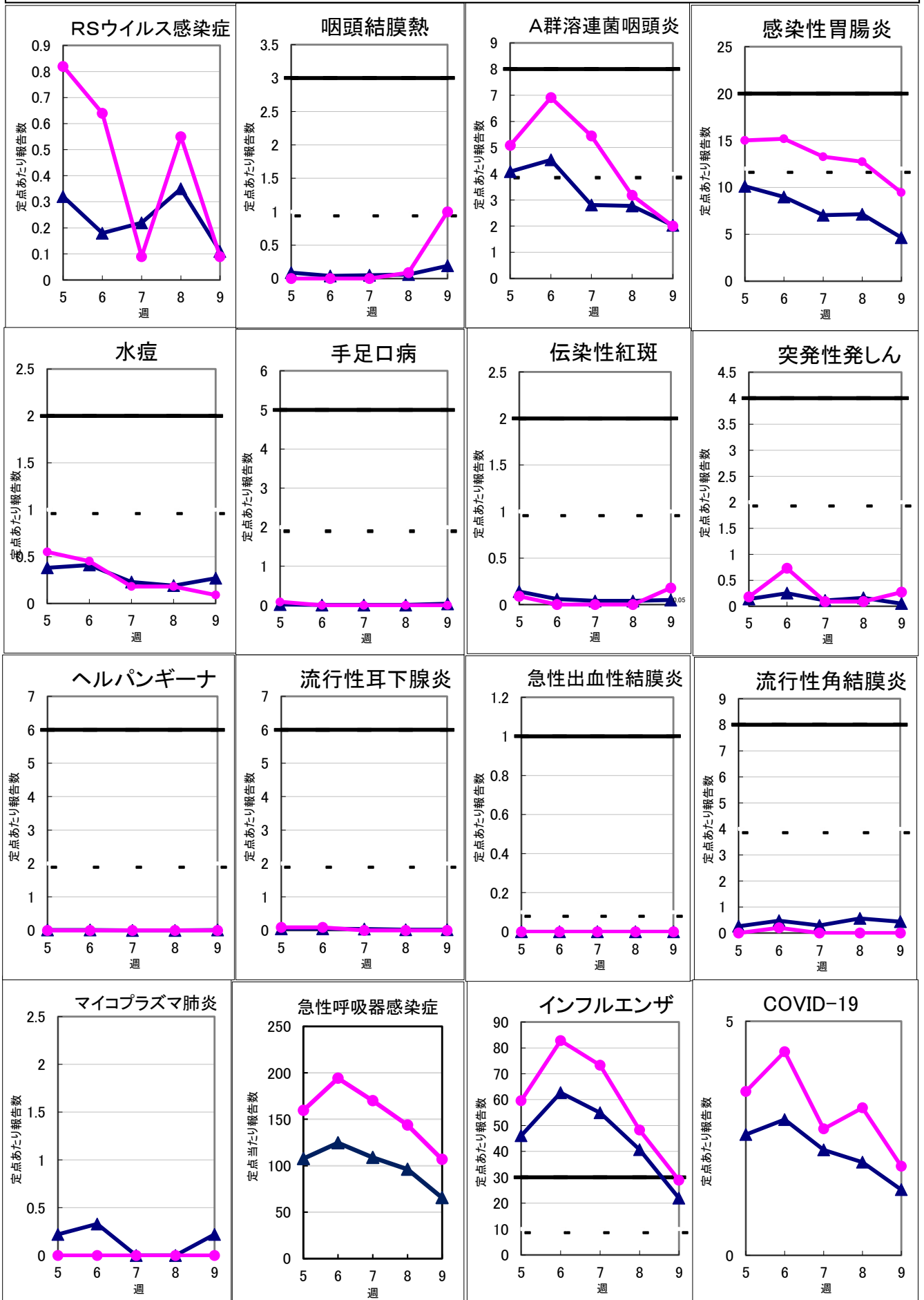
活動性結核	報告数
喀痰塗抹陽性	1
その他の結核菌陽性	0
菌陰性その他	2
活動性肺外結核	1
無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）	4

【集団感染発生状況】

疾患名	報告数
インフルエンザ（B型 A・B混合）	保育施設 13
感染性胃腸炎	保育施設 2
	高齢者施設 2
水痘	保育施設 1
新型コロナウイルス感染症	高齢者施設 3

【修正版】松戸保健所管内の感染症発生動向（直近5週）

● 松戸保健所管内 ▲ 千葉県全体 — 警報基準値 - - - 終息基準値



1. 麻しんについて

2026年第9週に県内医療機関から2例の届出があり、累計は8例となりました。(図1)
全国では、第8週に愛知県で13例、新潟県で4例、大阪府で3例、滋賀県で2例、岩手県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県及び福岡県で各1例の計28例の届け出があり、累計71例となりました。(図2)

全国的に届出数が増加していますので、引き続き発生動向に注意が必要です。

図1: 2016年から2026年の県内の麻しんの診断年別届出数
(2026年第9週時点、112例)

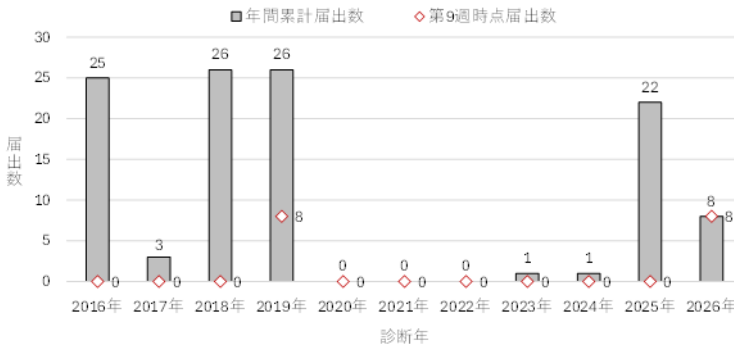


図2: 2019年から2026年までの全国の麻しん累積届出数の推移 (2026年第8週時点)

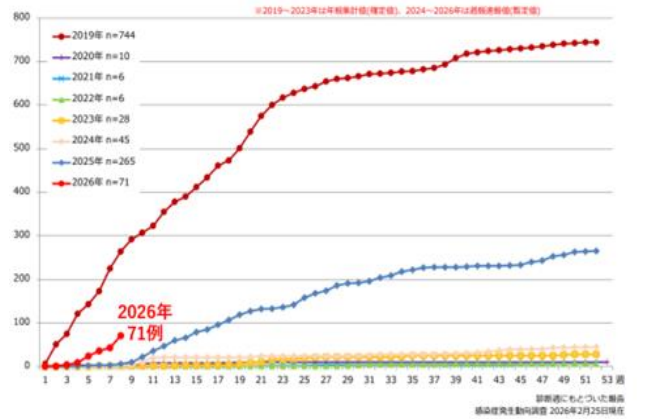


図2は国立健康危機管理研究機構の公表資料¹⁾から転載

出典:千葉県結核・感染症週報・2026年第9週

2. 春休み中の海外渡航者に対する感染症予防啓発について

春休みシーズンには、海外へ渡航される方が増えることが予想されます。

海外では、我が国に常在しない感染症や我が国よりも高い頻度で発生している感染症が報告されています。海外渡航前には、事前に以下のホームページやSNSを通して感染症の流行状況や予防対策など情報収集しましょう。

また、感染症には**潜伏期間が数日から1週間以上と長いもの**もあり、渡航中や帰国直後に症状がなくても、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。その場合は、医療機関に事前に電話連絡して海外渡航歴があることを伝えたくうえで受診し、渡航先、滞在期間、現地での飲食状況、渡航先での活動内容、動物との接触の有無、ワクチン接種歴等についてお伝えください。

- ▶厚生労働省検疫所ホームページFORTH (For travelers Health) [FORTH | 厚生労働省検疫所](#)
- ▶厚生労働省ホームページ「海外へ渡航される皆様へ」 [海外へ渡航される皆様へ | 厚生労働省](#)
- ▶厚生労働省ホームページ「海外渡航者向け 啓発ツール」 [海外渡航者向け 啓発ツール | 厚生労働省](#)

～潜伏期間の長い感染症～

- ・ A型肝炎
感染経路 汚染された飲料水・食品（生カキ）等
潜伏期間 15～50日間
- ・ E型肝炎
感染経路 生獣肉（レバー・ジビエ）、汚染された食品・飲料水等
潜伏期間 15～50日間